



友人です。みんなと話をすると気持ちが増えました。他にも、友人、知人の呼びかけによって町内外から多くのボランティアの方々が来てくださいました。我慢しなければならぬことも多くありましたが、四年半の仮設住宅での生活を経て自宅に戻ることができ、今家族と笑顔で生活できているのは沢山の人の支えがあったのおかげです。

現在私は、大学で薬剤師になるために勉強をしています。小さい頃から薬剤師の仕事や薬に興味があったことも大きな決め手ですが、自分の経験から薬を通して人を支えたいという思いが芽生え、この分野に進学しました。課題や実験、実習で忙しい日々を過ごしていますが、自分の学びたいことが学べていることに幸せを感じています。患者に寄り添い、頼りにされる薬剤師になるため、まだまだ未熟な部分がありますが、積極的に学ぶ姿勢を忘れず勉強に励んでいきたいと思っています。また、こ

の節目を迎え、今まで沢山の人の助けをいただいたことを忘れず、次は私が誰かの支えとなれるように歩んでいきます。

## 20年分の感謝

矢野 依折



この度、無事に成人式を迎えられたことをとても嬉しく思います。

この20年間、私たちはたくさんの方々に支えられたことを思うと感謝の気持ちでいっぱいです。私たちがこの日を無事に迎えられるのは、今まで私たちを支えてくださった数多くの方々との存在があったことだということを忘れてはなりません。保育園、小学校、中学校、高校でお世話になった先生方は我

最後に、災害やコロナ禍などでつらいときにそばで支えてくれた大好きな友人たち、家族をはじめとした方々へ、本当にありがとうございました。少しづつではありますが、これから返しができたらと思います。

## 二十歳の抱負

重高 壮汰



月日が流れるのはとても早く、この度、無事に成人式を迎えることができました。この20年間という長いようで短かった期間で、成功や失敗、挫折など様々な経験をしてきました。またここまで支えてくれた、家族、友人、地域の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

現在私は、スポーツトレーナーを目指し専門学校に通って

が子のようにご指導くださいました。また、登下校中に「おはよう」や「おかえり」と声をかけてくださる地域の方々はいつも近くで見守ってくださいました。そして、私をここまで育ててくれた両親は、私にたくさん愛情をそそいでくれました。本当に数えきれないほどの方々に支えられてきたことを改めて実感しています。

今、私は将来の目標のために、日々仕事に一生懸命励んでいます。一人の大人として、自分の行動や言動に責任を持ち、何事にも諦めず日々努力していこうと思います。

今まで私を支えてくださった方々への感謝を忘れず、いつか私も誰かに感謝される人間になりたいと思います。



います。スポーツトレーナーを目指そうと思ったきっかけは、私がトレーナーの方になっていたことを他の人に還元していきたいと思ったからです。高校時代サッカー部に所属していた私は、怪我ばかりしてチームから離れてリハビリする機会が多くありました。その時外部トレーナーの方が身体的なケアをしてくださっただけでなく、精神的にも支えてくださいました。そのおかげで怪我をする前より、身体的、精神的に強くな

りました。試合に出場する機会も増えてきました。この時は、外部トレーナーのように、誰かの為に仕事をしたい、支えてあげたい、と強く思うようになりました。

今年の4月からは、坂町そして広島を出て、大阪という新たな場所でパーソナルトレーナーとして働き始めます。私はパーソナルトレーナーとしてお客様との目的達成に向けて、喜びや苦しみなど共に分かち合っ、結果を必ず出してあげたい。そし

## 二十歳の抱負

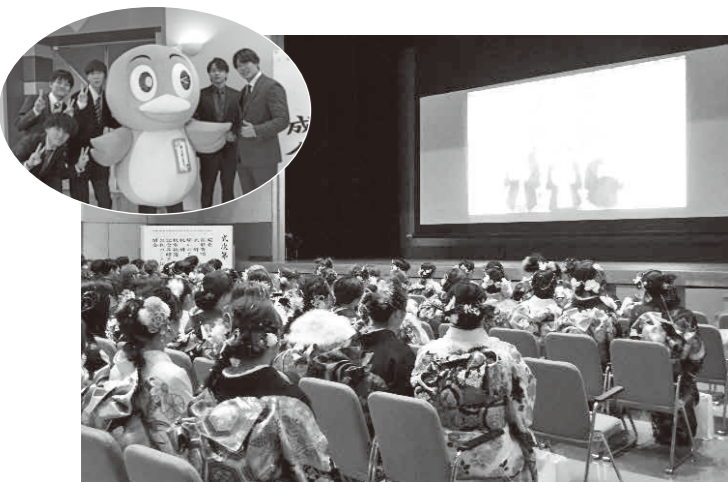
花房 駿丞



月日が流れるのは早いもので、この度、無事に20歳という大きな節目を迎えることができました。幼いころ、20歳、成人と聞くと一人で何でもできる大人というイメージがありました。しかし実際は、未だに家族や友人、周りの方々に支えられ、助けられている日々です。家族の温かな愛情と深い理解、友人たちの励ましや笑顔、時には厳しくも温かい言葉をくださり応援してくださった先生方、そして今まで見守り、支えてくださったご近所の方々。さまざまな方々に見守られながら、今日まで成長してこられたことに心から感謝しています。成人としての自覚と責任を胸

ていずれば多くの人に感謝され、信頼されるトレーナーを目指しています。また親元を離れ一人暮らしを始めます。今まで経験したことのないようなことが待っているかもしれないけど、諦めず挑戦し続けたいと思います。

これからも、私を支えてくださった多くの方に感謝の気持ちを忘れず、私も誰かにとって感謝されるような人間になれるように、夢に向かって、楽しみながら、努力していきます。



いきたいです。多くの心に自分の作品を見てもいいです。